

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アットすまいる烏丸七条			
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 5日		～	令和7年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名 (37世帯)	(回答者数)	21世帯
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 5日		～	令和7年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	8件
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域を全て含めた総合的な支援を提供していること	個別支援計画において5領域とのつながりを明確化したうえで支援を行うと共に、公表している支援プログラムに基づいて、様々な集団活動を取り入れている。全領域を偏りなく取り組めるよう、曜日を固定せずに設定している。	日常支援の中で各領域の視点を持ち、職員間で話し合いやふりかえりを定期的に行うことで、プログラムの充実を図ると共に、継続的な支援の質の向上を目指していく。
2	お子さまの発達状況や課題を細かに分析し、支援に繋げること	標準化されたアセスメントツールを使用し、個々の発達状況をふまえた支援を行う。定期的にアセスメントを更新するだけでなく、専門職による見立てや行動分析等を行い、日々の支援に繋げている。	既定の更新時期に限らず、日々の成長やライフステージの変化に合わせて再アセスメントを行う。今後も職員研修等を行い、専門職以外の職員も専門性を高めていく。
3	インクルーシブな視点に基づき、地域社会への参加を目的とした外出機会を積極的に設けていること	市民向けイベントの情報を集め、下見やシュミレーションを行い、特性に応じた支援体制を整えるように努めている。地下鉄やバス等、公共交通機関での移動を積極的に行っている。	地域資源の活用や外出先の幅を広げられるよう、引き続き情報収集を行う。ふりかえりを行い安全管理体制の見直しをし、より安心・安全に地域参加が出来るよう努める。家庭での外出時にも活かされるよう、公共交通機関の利用の仕方や公共マナーについての視点も引き続き取り入れる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者対象の外部研修や勉強会の機会が十分に行えていないこと	以前は行っていたペアレントトレーニングを兼ねた保護者会や個別相談会が中断されている。	交流会や研修会に関するニーズ調査を行い、必要に応じて機会を提供できるようにする。外部機関が実施する研修会や講演会の情報を収集し、保護者様への案内を行っていく。家庭での関わりに役立つ学習機会の提供に努める。
2	集団活動の内容によって参加が難しいお子様がいること	お子さまの年齢層に幅があると共に、各々の個性に応じて取り組み方が変わってくる。また、興味の範囲等も考慮した活動内容の検討が難しい。	「みんなが楽しく取り組むにはどうしたら良いか？」をテーマに、活動への参加の仕方やルールの配慮を行う。また、お子さまへのリクエストを基に活動内容を検討していく等、お子さまに寄り添った支援を行う。
3	PDCAサイクルに全職員が参画できる体制が整えられていないこと	パート職員・アルバイト等、勤務形態(勤務時間帯・出勤頻度等)が多様なため、全員が揃った状態で話し合いを進める事が難しい。個別での聞き取りや文書での回覧はあるが、十分に参画できる仕組みではない。	情報共有方法の工夫や記録の活用をさらに充実させ、勤務形態に関わらず改善活動に参加できる体制づくりを進めていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日					令和8年2月1日 (回答期間: 令和7年12月5日～12月20日)		
	放課後等デイサービス	アットすまいる鳥丸七条	利用児童数	40名 (37世帯)	回収数	21世帯		
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	3	0	0	参加人数によっては狭く感じる/今は本人の希望によりお休みさせているため、状況がわかり兼ねる	活動内容やスペースの使い方を工夫し、安全に過ごせるように引き続き検討させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	3	0	0	実際の1日の配置数と人数を知らないため…/子供の人数に対して職員が何人居るか分からない	資格の所有者は、法令に定められた人数よりも多くなるように心がけています。今後も研修やミーティングを実施し、全体の専門性と意識の向上を目指します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	2	0	0	子供が実際に動いているところを見てない(写真でしか見てないので)	事業所開設時に行政と協議を行っており、玄関間口寸法、トイレ内での車椅子旋回など、状況に見合ったアセスメントができるよう努めて参ります。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	19	2	0	0	清潔だと思いますが、心地よいか活動に合ってるか分からない		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	4	0	0	理解して頂いていると思いますが専門性があるかどうか分からない	お子さまのアセスメントを職員間で十分に行い、より専門性の高い支援を目指していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	0	0	0		支援プログラムは、HPIにより公表しております。また、月間プログラムでは5領域を網羅した内容を行っております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	21	0	0	0		今後もより一層、ご家族・学校等関係機関との連携を密にし、状況にあったアセスメント・支援の提供が出来るよう努めてまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	3	0	0		左記の項目を全て入れた個別支援計画を作成しております。今後もお子さまの状況に応じて計画を作成・更新させていただきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	2	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	2	0	0		
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	10	3	0	地域で開催されるお祭りに連れて行ってもらったりするなど、地域の方との触れ合いや過ごし方を学ばせてもらっているから。	地域の催しや学生主催のイベントに参加する等、地域の方々と交流する機会を積極的に設けております。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	1	0	0		ご不明な点がございましたら、どんな些細なことでもお問い合わせいただけますよう、よろしくお願いたします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	9	5	0		保護者様のニーズに応じて、定期的な交流できる場の開催を検討できればと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	20	1	0	0	LINEでもお帳面でも細やかに連絡を取ることができています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1	0	0		個別支援計画更新の際、定期的なモニタリングを設けております。その他にも必要に応じて、面談や電話にてご相談をお受けしていますので、お気軽にご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	3	0	0		お子さまの気持ちを大切にしながら、日々楽しく安心して過ごしていただけるよう寄り添いながら、保護者様と一緒に成長を見守ってまいります。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	3	9	9	0	上記の活動内容が不明な為「いいえ」	保護者様のニーズに応じて、定期的な交流できる場の開催を検討できればと思います。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	7	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	1	1	0	忙しいのは承知なのですが、活動ブログをもっと見たいです！	毎月中旬より月末にかけて、ご利用時に月間プログラム表と「すまいる便」をお渡ししております。また、事業所毎に運用していますInstagramや、HUG(成長療育支援システム)内の活動記録もぜひご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	0		契約の際にお伝えしておりますが、ご不明点ございましたらいつでもお問い合わせくださいませ。事業所毎に既定の訓練・研修を行うと共に、マニュアルも毎年見直しを行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	1	0	0	携わっていない為	年2回以上の避難訓練・消火訓練が義務付けられていますが、日頃から繰り返し取り組むことが重要と考え、定期的に取り入れるようにしています。より実践的な内容に改めながら、今後も継続して実施してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0		年に一度「安全計画」の更新を行っており、9月(防災月間)に保護者の皆様へお渡ししております。また、職員へも安全研修を通して周知しております。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	2	0	0	事故、怪我など問題が起きた事がない	事故等が発生した場合には、保護者様へ連絡をさせていただき体制をとっております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1	1	0	大好きすぎなくらいです	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	1	0		お子さまの思いを日々の支援に繋げられるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	3	0	0	アットさんに支えてもらって楽しい日々を送れています。本当に感謝しております。いつも、丁寧に子ども、保護者に寄り添った支援をして頂き、大変感謝しております。/行ける日程を増やしたいくらい満足しております！	サービス提供時間内で、保護者様のニーズを可能な限り反映することが出来るよう、引き続き検討してまいります。